

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 (変更)				
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県延岡市旭町四丁目3400番地1				
氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	旭化成エヌエスエネルギー株式会社 代表取締役 中谷 康彦				
主たる業種	33電気業				
事業概要	電気及び熱 (蒸気) の供給業				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者				
計画期間	30年度～34年度				
排出状況及び目標	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 ( )年度	目標年度② (34)年度	増減率 $(②-①)/① \times 100$
	総排出量	71,181 t-CO <sub>2</sub>	t-CO <sub>2</sub>	115,293 t-CO <sub>2</sub>	62 %
	原単位の排出量	3.95 t-CO <sub>2</sub> /kl	t-CO <sub>2</sub> /kl	3.90 t-CO <sub>2</sub> /kl	-1.27 %
原単位の考え方	燃料の使用にともない発生するt-CO <sub>2</sub> /販売エネルギー原油換算kl				
目標達成のための基本方針	・ バイオマス燃料の利用促進や省エネルギーの推進 ・ ボイラー計画外停止減少 (停止起動にとまなう使用燃料の削減)				
目標達成のための推進体制	<pre>graph LR; A[エネルギー管理統括者] --- B[エネルギー管理企画推進者]; A --- C[環境安全課];</pre>				
目標達成のための措置の内容	・ バイオマス燃料の使用量増加と蒸気ロスの削減 ・ ボイラー日常管理の強化				
特記事項	平成30年より新石炭火力発電設備が稼動開始するため基準年度に対し、目標年度は温室効果ガス総排出量が増加するが目標達成のための基本方針を積極的に推進し、原単位の削減を目指す。				